

# 広報 いずみざき

**村づくり五原則**

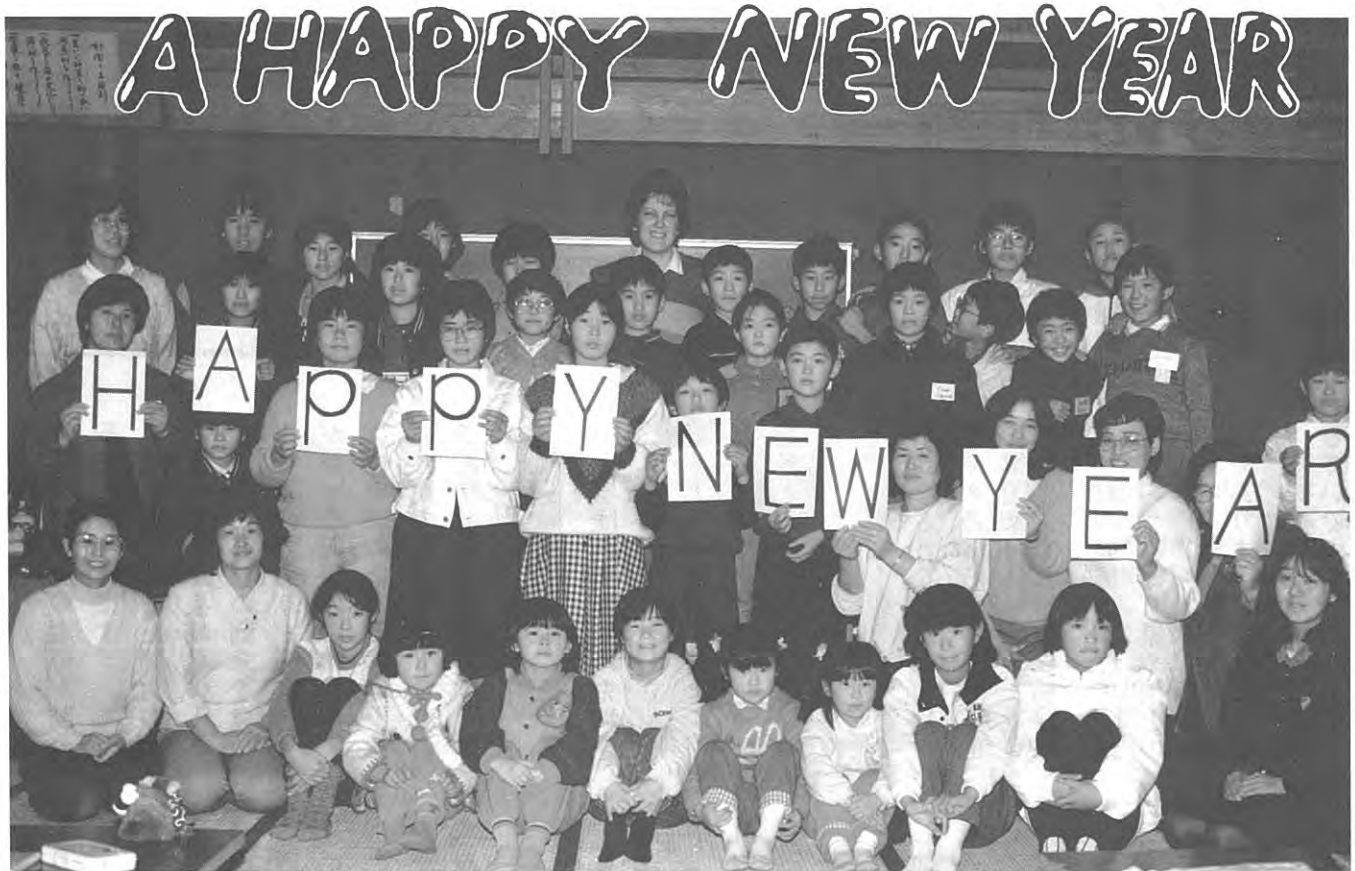
- 一、皆んなで手をつなぎ生きがいと幸せをつくろう。
- 一、きれいな環境と健康なからだをつくり快適な生活をめざそう。
- 一、知性と教養を高め文化の営みをさかんにしよう。
- 一、働く喜びを味わい豊かな生産を上げよう。
- 一、皆んなで心を合わせ平和で明るい郷土をつくろう。

昭和63年1月1日発行

(第246号)

編集・泉崎村役場総務課

印刷 野木印刷所



(英会話講座のみなさん)

昭和63年  
1月号



In the last four years, I have spent New year in Canberra, Nepal, Taiwan and New Zealand. 1988 is the year of Izumizaki.



I am looking forw and to learning more about this lovely village and to meeting many many wonderful people.

リンダ・トンプソン

HAPPY NEW YEAR EVERYONE.

(訳)

私は過去4年間、キャンベラ・ネパール・台湾・ニュージーランドで新年を過しました。ことしの1988年は、国際村泉崎で新年を迎えます。私の大好きな村をもっと知って素晴らしい村の皆さんともっともっと交流したいと思います。

〈村のうごき〉

(今月12月1日現在)	人口 男 3,036人(+2)	人口 女 3,096人(-8)	合計 6,132人(-6)	世帯数 1,346戸(-3)
(先月11月1日現在)	男 3,034人	女 3,104人	6,138人	1,349戸



新年あけましておめでとございます  
昭和六十二年の新春をお祝ひ申し上げます  
まず年頭にあたり村民の皆様のご多幸とご健  
祥を心からお祈りいたします

昭和六十二年元旦

泉崎村長 海よ博久

# 年頭所感

## はじめに

昨年は春さきから干魃に苦しめられた。水稲また降雹など被害を蒙った葉たばこなど一部に心寒い面もありましたがしかし概して安堵に運べる心でしめくくるこ

とができたと思えます。

しかし円高の進む中で誘致企業など企業維持に投入された容易ならざる努力を思うと名実ともに困難な年でありましたが生存にかけの見事な企業努力と創意くふうによってこれをのりこえ新年を迎えられましたことは喜ばしき限りでありま

す。農家の皆様、企業各社の皆様、商工諸業その他の村民の皆さまもあまねく発展と喜びの年にしたいとお祈り申し上げる次第であります。

さて泉崎村はいま村民各位のご協力をいただきまして未来づくりのために大きくその姿を変えつつあります。

歴史が流れるとき泉崎村

にその流路と方向がある限り正しい歴史の期待が訪れるものであります。

そしてこうした努力の積み重ねこそが泉崎村の大きな幸せと喜びの到来を意味するものであり、国家社会がねがう人類の平和を真の意味でこの泉崎に実現することができると信じるものであります。

## 世界との調和の中で

日本はいま世界の先端を行く産業国家にその立場を築き上げたのであります。自らかえりみてこの労と功を多としてよろしいと思えます。しかし同時に世界の

人々の幸せを願う努力と貢献がなされなければ利益の追求のみに終始する古典的産業国家に随してしまいま

す。

一村の発展はより広い地域とのつながり県や国とのつながりの中で発展するものであります。国はまた世界とのつながりの中で発展していくものであります。

## 六十三、私の決意

既に世界に挑む泉崎村のとり組みは海外に目を向けまず教育からとの考えに立ち小中学校幼稚園と国際交流の実を高めるいろいろな活動が行なわれているのもこのためであり、昭和六十二年もこの歩調をとどめることなくいつそうさかんにしていきたいと考えるものであります。

しばしば申し上げてきた私の政治のとり組みについて、今年はず年頭にあたり村民の皆様

に政治的決意を表明させていただきます。現下の厳しい行財政の下で村が自主創造の道を展開し地方自治の精神に根ざす真の住民福祉を実現していくことは洵に容易ならざるものがあります。

しかし私は、こういう状況下にあつてこそいつそう知恵をしばり決断をもって現在と未来に亘る福祉を實現していくことが私に課せられた任務であると強く認



(この笑顔守りたい)

識しております。

泉崎村に後退なき福祉をつくるため、いままでも私の情熱と挑戦を試みてきたところでありました。今年も地方自治にとって多くの事業見透しを担う泉崎村にとって課題多き年になることが予想されます。

活力に満ちた村をつくり新時代に即応できる泉崎村を建設したいと念願しております。

私は第一回の村長を命ぜられて以来、曲折を越えて今年の半ばには通算四期目を終えることとなります。

皆様ご承知のように比類なき飛躍への道をなし遂げるため泉崎村の命運を決する大きなプロジェクトを進めてきました。

その成果が着実になし遂げられつつありますことは村民の皆様のご協力の賜であり皆様とともに喜びに耐えませぬ。

しかし、これら一連のしごとはその途上にあります。任務途上にある泉崎村の建設のさ中にこそ私の情熱と精力を余すところなく村政に捧げることが私の使命でありまた私に課せられた至上の任務と心得るものでもあります。

ここに來る六月の村長選挙におきまして村民各位の厳肅なる審判をいただき、新しい次期の村政担当の決意を新たにされた次第であります。

ここに襟を正し皆様のご支援をいただきますとともに私の全能を村政に捧げるべく衷心よりのお誓いとお願いを申し上る次第であります。

「六十三」村づくりの方向

さて泉崎村はいま村民各位のご協力をいただき未来づくりのために「日本一の村づくり」をめざして大きくその姿を変えつつあります。

地方自治体が自から自分の村が生きるための施策をどうつくりその努力をどう払うかが問われるのであります。

こうした立場から泉崎村は村民の所得を伸ばし村民の皆様のくらしの高まりを追求することが重要なしごとになってまいります。

このために何をやるかに応えることがいま進めてい、またこれから進めようとする村づくりの諸事業であります。

「六十三」の農政

新しい年を迎えるに当り厳しい農政をどう打開するかについて考えて見たいと思います。

米をめぐる状況は皆様すでにご承知のところでありますが六十二年度に於ては生産者米価の引き下げ転作面積の拡大さらに農産物の一その自由化など農業先きゆきの展望に極めて厳しいものがあります。

このような動きに対し村は数年来グリーンアスパラガス、はとむぎ、とくに今年はしいたけと転作作目の拡大奨励に力を入れ成果を見つつありますが、これから足腰の強い真の農業をつくるためには規模拡大とコストダウンがどうしても必要であります。久しく言われていたことですがこれを本物にしていくことであります。ここに二次産業とのかかわりをはかりながら泉崎村の農業をつくっていくことが強く望まれるわけあります。

昨年の転作面積は全国レベルで七十七万畝でありましたが暮れに農水省がまとめた「六十二年産米需給均衡化対策」によると、三十万

トンの生産調整と消費拡大を方針としております。

これに伴う減反の拡大面積は最低で二・四万畝、最大で五・二万畝といわれます。大蔵省とつめた上で正式政府決定がなされることになっております。

このような状況の中にあつて第一線指導にあたる全国町村長の名に於て六十三年度は①転作面積は増加させないこと。②転作推進交付金の増額を行なうこと。③他用途米新規利用の開発④また国内農業の現状を直視して農産物市場開放には毅然たる態度で対処するなど政府国会に対し強い申し入れを行った次第であります。

私もこの基本路線に立つて農家の皆様の先頭に立ち現状堅持と村でできる対策をいっそうきめ細かく実施して行きたいと考えております。村民の一致したご協力をお願いするものであります。

「六十三」の工業政策

村民の皆様のご協力を得て昨年の企業導入は協定を済ませたものを含め六社となつており六十二年以降の雇用と生産が期待されるころであります。

雇用をのばし所得を高め農業への規模拡大など専業農家育成に対する関連効果が加速されますことを思うと生産性向上に大きく寄与できるものと考えております。

今年もペースを落すことなく優良企業の導入と雇用増大に全力をつくす覚悟であります。

(力ある農業を目指す：ハトムギとり入れ作業)







（草柳大蔵氏と日本一の村づくりを語る村長）  
1/31AM10:00~FTV(福島テレビ)放映:仙台放送局製作

泉崎村の教育が日に日に高まりを見せていることは、  
「六十三」の教育  
泉崎村の教育が日に日に高まりを見せていることは、  
いろいろな意味で村民皆様の理解するところであり、ます。長らく論議を重ね慎重な建設の運びを進めることができて昭和六十二年には東北に誇る比類なき環境とたぐいを許さない内容をもった中学校ができ、あがり生徒諸君から喜ばれ精いっぱい

の学習と運動がさかんになされていることは、本村教育の歴史の中で画期的な成果の年ではなかったかと思えます。  
六十三年はすでに工事を始めている校舎本体に続いての屋内体育館の建設に主力をおかなければなりません。  
私は新中学校の建設計画が実際にスタートした昭和六十一年を将来に向けて泉崎村の「教育元年」と位置づけ、これからの泉崎の教育をつくっていききたいと思っております。  
泉崎村が未来にかける虹のかけ橋は人によって実現されます。この人をつくる泉崎教育の殿堂はこの使命

を果すに充分なものと思えます。  
人の英知や迫力をつくる心は金で買うことはできません。しかし資金を投じてつくる施設やシステムによってつくり上げることができません。つまりこれが教育が求める一つの側面であり、ます。  
国際交流指定校の活動に精力を投じた六十一年、独自の国際交流の研究に力を入れた六十二年でありましたが、六十三年もまた限りない力を放つていただけの年であり、ます。ま、ちがいのないところでもあります。  
アメニティ  
アメニティとは、快適な居住空間つまり地域の心地よい生活環境、自然環境をさすわけです。そして泉崎村にこういう地域の環境をつくって、いこうとしているのであります。  
景色のよい天から与えられた美しい自然をもつ村や町があるが、それ自体アメニ

ティ要素というだけではできません。景観を誇る天与の自然をもたない町や村はアメニティがないという歎きにとざされる必要がありません。  
アメニティは、むしろこれからの社会に生きる地域の人々が、みんなの力によってつくられるアメニティの中にこそ人の心がつきこまれた美しい環境をつくることのできるからであります。  
私はこのような立場から郷土に快適環境を創り出すこのしごとを、村の魅力をつくる事業として進める考えであります。  
全村内、豊かな経済の上にとり、美と潤いとやすらぎとゆとりが、いっばいの環境文化をつくり出す第一年にしていきたいと思っております。  
泉崎村の小高い丘のいたるところに、また、河川の畔りに目を疑う花の霞が、いっばいかかる景観を、また、熱い緑が密度の深い生きる迫力を与える整備された自然

あり、ます。  
第一工業団地は六十二年中に企業立致の完了をはかるため誘致活動をさかんにして参りたいと思っております。  
こうした工業への道は、図り知れない泉崎の飛躍をつくり、ます。ことしは、大いなる成果の年を期して、がんばりたいと思っております。

を果すに充分なものと思えます。  
人の英知や迫力をつくる心は金で買うことはできません。しかし資金を投じてつくる施設やシステムによってつくり上げることができません。つまりこれが教育が求める一つの側面であり、ます。  
国際交流指定校の活動に精力を投じた六十一年、独自の国際交流の研究に力を入れた六十二年でありましたが、六十三年もまた限りない力を放つていただけの年であり、ます。ま、ちがいのないところでもあります。  
アメニティ  
アメニティとは、快適な居住空間つまり地域の心地よい生活環境、自然環境をさすわけです。そして泉崎村にこういう地域の環境をつくって、いこうとしているのであります。  
景色のよい天から与えられた美しい自然をもつ村や町があるが、それ自体アメニ

ティ要素というだけではできません。景観を誇る天与の自然をもたない町や村はアメニティがないという歎きにとざされる必要がありません。  
アメニティは、むしろこれからの社会に生きる地域の人々が、みんなの力によってつくられるアメニティの中にこそ人の心がつきこまれた美しい環境をつくることのできるからであります。  
私はこのような立場から郷土に快適環境を創り出すこのしごとを、村の魅力をつくる事業として進める考えであります。  
全村内、豊かな経済の上にとり、美と潤いとやすらぎとゆとりが、いっばいの環境文化をつくり出す第一年にしていきたいと思っております。  
泉崎村の小高い丘のいたるところに、また、河川の畔りに目を疑う花の霞が、いっばいかかる景観を、また、熱い緑が密度の深い生きる迫力を与える整備された自然

がある泉崎を、二十一世紀は待っていてくれるに違いない、あります。  
リゾート  
泉崎村にすでにあるリゾート関連の産業としては、ゴルフ場があります。リゾート産業は一定の内容を整えないと地域に強い効果を生み出すことができないものであります。  
このため泉崎村のそれは、全体としては、まだ一つの産業的まとまりとして成り



（リンダ先生の英会話講座好評）



立っているとはいえない状況にあります。

今後二十一世紀に向けて人口の増加、女性の社会的進出、定年の延長などが国労働は増加していきます。また一方では一人当りの労働時間はかなり短かくなつていくことが予想されます。このため総自由時間は大幅に増大することが考えられます。

日常生活時間、余暇時

間を有効に過すためにはこうした傾向をいち早く理解し地域の振興と結ばなければならぬと思います。したがって泉崎村にリゾート産業を成長させる必要があります。

これまでのレジャーは短かい休暇を利用して足ばやに観光地をめぐるタイプのものであったが余暇時間の増大に伴ってそうしたもので

だけでは時間を埋めることはできず自然に親しんだりのんびりとした気分を味わったり、ゆつくりと健康開発をするといった傾向が強くなりはじめております。これからは観光資源の造成努力も必要ではありませんが通過型観光リゾートというよりは、のんびり滞在型滞在プレー型といったステイすることのできる新しい型のリゾートを成長させる必要があると思います。

このため田園としての美しさとさまざまな楽しみが地域の中に豊富にあるという状態を作り出す必要があ

ります。泉崎村がこれまで蓄積してきたスポーツ健康施設の利用も合理的に進めることができるのであります。また鳥峠など自然と史跡の利用活用が可能になつてまいります。

私は以上の条件を許す本村の面的連なりは鳥峠の東側一帯を中心とする斜面二〇〇〇が最適であると考えるのであります。

スポーツとレジャーを樂しめるステイ型リゾートの開発を進め地域にリゾート産業を資源ととらえた新しい福利と発展をはかる第一年として六十三年を位置づけたいと考えるところであります。

### おわりに

紙面の都合もあり村政全般に亘る抱負を申し上げますが、できないのが残念であります。「六十二の泉崎」についてその一端を申し上げた次第であります。現実的アメニティーづくりとしての集落排水事業、環境整備

モデル事業など計画どおりに進めて参りたいと考えております。

一年一年と村の建設が進み内容が整っていくことはそれ自体、村民の皆様の福祉レベルが高まっていくことを意味します。

これからも村民福祉を最優先に考える限りこれはいささかも手をゆるめることはできないと考えるものであります。

CTスキャナーが病院に入り、また十一月の臨時議会に「ガン撲滅の村」の宣言がなされ健康に向ける関心また医療機関の活用と幸せづくりに一歩を進めることができましたことは喜ばしいことでもあります。

定時検診と早期発見そして適切な治療はガン撲滅の要諦であります。「ガンは治る」といわれる前提であります。ことは文字通りガン撲滅の村民運動を成功に導くための取組み第一年と位置づけ一致協力して健康で明るい村づくりを推し進

(健康で明るい村づくり:さつき公園)



めたいと考えます。私は、村長として村民の皆様の先頭に立って泉崎村のすばらしい飛躍を実現させるために私のもつ精力のすべてをつぎ込んでいきます。すことをここに誓いし年頭のごあいさつといたします。

# 謹賀新年

## 今年 は 辰 年

今、泉崎村は上昇気流にのって発展中  
今年は更に「竜の翼を得たるごとし」に躍進することを  
期待したいものです。

年頭にあたり  
各役職にあつて  
ご活躍いただき  
ている皆さまに  
新年のごあいさ  
つをいただきま  
した。



泉崎村議会議長菊地 喜一

新年あけましておめでと  
うございます。泉崎村議会  
を代表し、新年の御挨拶を  
申し上げます。私は浅学非  
才ながら村議員に当選させ  
ていただき議長と言う重席  
を与えられ使命の重大さを  
痛感致す次第です。地方財  
政の危機的様相の中で農村

のみならず吹き寄せる不況  
の風は強く、本村において  
も極めて重要な年になるも  
のと思われま。私は本村  
を愛し村民の方々と共に力  
を合せ日本一の村づくりの  
ため一歩二歩努力する所存で  
す。昭和六十三年も議会議  
員一丸となり、村政伸展の  
ため努力を重ねる所存であ  
りますので、村民の皆様は  
はなお一層の御支援と御協  
力をお願い致しまして村民  
各位の益々の御健勝と御発  
展をお祈り申し上げます。



名誉村民渡辺 西蔵

謹んで新年のお慶びを申  
上げます。

本年も、泉崎村にとつて、  
飛躍の年でありますよう心  
より祈念いたします。

私は、泉崎村の広報紙を  
毎号読ませていただくたび  
に、目を見張る想いでいます。

一例を挙げれば、プロ野  
球が出来る野球場の竣工、  
次世代の人材育成の為の整  
備された立派な中学校の竣  
工、大学病院でなければ設  
置されないような、CTス  
キヤナ(断層X線撮影)を  
村立病院へ導入するなど、  
社会施設の充実ぶりは、市  
や町以上のものと思えます。

泉崎村は、田園の中に、  
都市機能をもつたといつて  
も過言ではありません。

これらは、海上村長の二  
十一世紀をみつめに確固た  
る哲学が理念としてあるか  
らだと思っております。

これは、まさに、村民の  
誇りそのものと、お慶び申  
上げます。



助 役中野目辰善

謹んで新年のお慶びを申  
上げます。今年もまた村  
民の皆様にとつて幸せ多い  
お年でありますようお祈り  
いたします。

泉崎村は、いま建設の途  
上であり発展を続けるさ中  
にあります。

とどまることなく未来に  
向つて村の前進があるとき



収入役佐々木一恵

新年あけましておめでと  
うございます。謹んで村民  
の皆様方の御健勝をおよる  
こび申し上げます。いつも  
年頭に考える事だが今年も  
平穩無事であるように、或  
は今年こそは良い年である  
ようにと念願しながら新年  
を迎えます。現今の社会は  
国際化時代へと変化し、産

業経済の変動は国境がなく  
押しよせてきます。農畜産  
物も国際競争に負けないよ  
う経営の改善を計らなけれ  
ばならない時代となつて参  
りました。

わが村におきましても各  
種施設事業も順調に進み、  
企業誘致、或は農家経営  
規模拡大の総合農地造成事  
業泉崎工区の着工等村民生  
活向上のための諸政策を進  
めております。村長を中心  
として村民の皆様方の期待  
にこたえられるよう今年も  
頑張りたいと思ひます。

国際化時代へと変化し、産

それにふさわしい人の心、人  
の和を広げていきたいと願  
っております。

すばらしい施設それに生  
産や所得の高まりは泉崎村  
のいろいろな社会活動がさ  
かんになることでもあります。  
「日本一の村」とは、ま  
さに心が豊かで活動がさか  
んで高い経済をつくること  
であります。

昭和六十三年は、そうい  
う村をつくる手助けのため  
に私の職分を通してがんば  
ります。





教育委員長 箭内 正次

新年おめでとうございませう。昨年は、中学校々舎の移転や、運動場の整備など教育、文化、スポーツ等の環境整備が着実に進み、又各学校では、それぞれ素晴らしい教育実践活動によって大きな成果をあげられました。本年も、健康で、心豊かな人づくりを目ざして、教育条件の整備、充実に努めてまいりたいと考えております。今日の教育については、個性重視の学校教育、生涯学習とスポーツの振興、国際化や情報化等、時代の進展への対応など、大きな問題に直面しておりますが、これらのことにも、じっくり取り組んでまいりたいと考えております。

新年にあたり皆様の御多幸を、お祈り申し上げます。



教育長 木野内重三郎

村民の皆さま新年おめでとうございませう。慌ただしく去った六二年も、話題にこと欠かない激動の年であったと思います。六三年を迎えお互い忙中に閑を見つけ、禍根を残さない年にしたいものです。昨年は、本村教育元年と



泉崎第一小学校校長 橋間 博

明けておめでとうございませう。昨年は更に大きく躍進した泉崎村の発展に併わせて、幼稚園始め中学校の子どもの活躍ぶりには、特筆すべきものが多々あり、内外からの評価が一段と高まった年でありました。これも偏えに村長さ



泉崎第二小学校校長 村越英夫

銘打って二年目、教育行政推進に当って、着実な実績を挙げ得たものと思えます。これは、ひとえに関係各位の真摯な取り組みと、全村民の方々のご理解とご協力の賜ものと、深く感謝申し上げます。

今年も各位の強力なご支援をいただき、教育条件の整備を計り、何にも優先する人づくりのため、努力を続けることを年頭に当って、お誓い申し上げます。

ん、教育長さんはじめ皆様からの強力なご支援の賜物と感謝致しております。今年度は更に、これらの実績を基に、自己教育力をつけさせ、心豊かでたくましい子どもの育成を目標に努力していきたいと思っております。二十一世紀の国際社会で活躍する世代の健康やかな成長を願い、皆様のご多幸、ご発展をお祈りいたします。



泉崎中学校校長 佐藤 雄喜

「校長先生、ぼく達の学校、早く好きになって。」四月ははじめ子供達に言われたことばが、いまになっても新鮮に甦ってくる。

「ぼく達の学校、好きになって。」子供達のこの強い願望を、しっかりと受けとめ大好きになるよう日々歩んでまいりましたが、そんな私の努力を子供達はどのように評価してくれているのだろうか。年新たまっても私の脳裏を過るのである。教育は即効性のない地味な仕事であるが、五年、十年先に期待し本年もコツコツと歩み続けたいものである。ご協力よろしく申し上げます。

「ぼく達の学校、好きになって。」十一月十九日の村教育委員会指定の国際交流研究の公開では、二五四名の参加を得て好評を得ることができました。十二年後の二十一世紀のすう勢を展望するに、リンダ、トムソン先生をお招きし英語の授業等を通して、国際感覚を身につけられることは今後に期待する所大なるものがあると思えます。これらのご配慮に心から感謝申し上げます。変わらぬご指導御協力をお願いいたします。



村立病院院長 成沢 俊雄

明けましておめでとうございます。

昨今はめまぐるしい程の情報がいわゆる日常生活の中に渦巻き健康についての情報も氾濫している時代であります。そんななかかつては「人生五十年、花にたとえて何かある」と歌われた過去が人生八十年にまでなった現実は人間として確かに喜ばしきことであり、まことに有難いことであります。又

成人病や慢性病の患者が増えている半面もあります。昨年十一月村立病院にC T スキャナ導入を機会に泉崎村におきましても「ガン撲滅宣言」が決議されました。村立病院としても病気を治す医療機関であると同時に病人病検査又各種検査、食事の指導等においても力を注いでいきたいと思ひます。

本年も病院職員一同村民の皆さまに愛される病院をめざし「行政(役場) 医療(病院)」住民三者一体となり予防医療に取り組み健康な村づくりを推進していきたいと思ひます。



泉崎村消防団長 鈴木 寛

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年を振り返りますと、震度五という地震を最高に地震の多い年であり、また、東白川郡埴町と鮫川村にわたる大規模な林野火災も発生しました。幸いにも泉崎村においては、大きな災害

は有りませんでした。災害は、忘れたころにやってくる」と言われますようにいつ、何時発生するかわかりません。特に火災は、人災でありますので、自分の家から、地域から絶対火災をおこさないよう予防消防に努めたものです。私達消防団員も予防消防になお一層の力を注ぐ所存ですので皆様のご協力をお願いいたします。終りに村民の皆様のご健康とご多幸を祈念申し上げます。新年のあいさつをいたします。



前泉崎村選挙管理委員会 委員長 野崎 兵一

謹んで新年のお慶び申し上げます。

皆々様の御健康と御多幸を心からお祈り申し上げます。

かえりみれば、早いもので一年がすぎました。其の間県議会議員及村議会又農業委員会委員や土地改良区総代選挙等御ございましたが何一つ悪事例も無く執行されました事、これ偏に村民の皆様方のご協力ご支援に心から感謝致し厚く御礼申し上げます。

尚私、去る十二月に任期満了により当職を退任いたしました。任期中の数々のご協力、ご支援に心より感謝申し上げますと共に豊かな明るい日本一の村づくりの為に益々の御健闘あられ人事を御祈念申し上げます。新年の御挨拶と致します。



交通安全協会会長 箭内 知道

新年あけましておめでとうございます。

交通安全は世界の願いであり、交通事故絶滅の日を念願しつつ、各自がそれぞれの場において交通安全のため懸命に努力をしている



泉崎村老人クラブ連合会長 穂積 政治

明けましておめでとうございます。

皆様方には御揃いでよい新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

急速に進展する高令化社会に対応した老人福祉には村長さん始め村内の各階各層の方々より心暖る御援助

ことと思ひます。昨年は、白河警察署管内で発生した死亡事故は残念ながら、前年の死亡者数を上回ってしまいました。泉崎村内におきましてもドライバーの不注意により二件の死亡事故が発生してしまいました。新年を向えて新たな気持ちで、交通安全協会は交通事故絶滅を目指してがんばってまいりますので、村民の皆様の一層のご協力をお願い致します。

を賜わり誠に有難うございました。御蔭様にて我が村の老人クラブも加入率では県下第十一位の好成績を挙げておりますので御礼を御報告申し上げます。

こうして進展する高令化社会に対応したいわゆる健康で希望に満ちた生甲斐のある老人クラブを作るべく心一つにして一同張り切って居りますので本年も相変らぬ御協力お支援を賜ります様御願ひ致しまして年頭のごあいさつと致します。





泉崎村婦人団体連絡協議会

会 長 本柳 タイ

新年あけましておめでと  
うございます。皆様健やか  
に新しい年を迎えられまし  
たこと心からおよろこび申  
し上げます。

さて、私たちの婦人団体  
連絡協議会も皆様のお蔭で  
年々充実した活動ができる  
ようになりました。私たち  
はいつも地域婦人団体のも  
つ役割を検討しながら婦人  
の地位向上を目ざして参り  
ました。急激に変化しつづ  
ある社会の中にあつて私た  
ち婦人に課せられた責任の  
重大さを考えながら新しい  
年を迎え、全村の婦人の力  
を結集して「健全な家庭づ  
くり」を通して、「明るく住  
みよい泉崎村!!」の地域づ  
くりのためにみんなで手を  
取り合つて進んで行きたい  
と思います。今年もよろし  
くお願い申し上げます。



泉崎村自治青年会長

中野目正明

新年あけまして、おめで  
とうございます。旧年中は、  
青年会活動に、御協力下さ  
いまして、ありがとうございます。  
いました。

青年会活動も、年々、停  
滞しているなどと、言われ  
ていますが、我々なりに努  
力をしていきたいと、新年



総務課長 田崎 文能

新年あけましておめでと  
うございます。旧年中は行  
政改革の真つただなかにお  
いて本村財政の運営につま  
まして深い御理解と御協力  
をいただき厚くお礼申し上げ  
ます。今年はいなすシー  
リングは免れるものの、国  
の一般歳出が横ばいの状態  
からして本村財政も引続き  
厳しい予算編成を余儀なく

を迎えて、心に誓つており  
ます。又、今年には、県青年  
体育大会が(8月21・22日)  
白河地方でおこなわれます。  
わが村でも、二種目が、予  
定されています。非常に、  
大きな大会なので、村民の  
みなさまの協力なしには、  
成功を、することができま  
せんので、村民のみなさま  
の御協力をよろしく、お願  
いいたします。

みなさまの、御健康と、  
御多幸を、お祈りしまして、  
年頭のあいさつといたしま  
す。

されること予想されます  
が村民の皆様方のニーズを  
十分に踏まえ引き続きスクラ  
ップ、アンド、ビルドの精  
神を柱として財政運営に努  
める所存であります。今年  
は辰年、辰は負けず嫌いで  
威勢が良いとされておりま  
す。我々職員一同この辰に  
アヤカリ、今年も頑張りた  
いと思ひます。  
どうぞ皆様方の何分の御協  
力を御願ひいたしますと共  
に我が村からは、交通事故、  
災害等の発生がないことを  
祈り新年のあいさつといた  
します。



泉崎村中央公民館長

円谷 泰秋

新年おめでとうございま  
す。昭和六十三年の年頭に  
あたり村民の皆さんの御健  
勝と御多幸を心からお祈り  
申し上げます。

中央公民館が村民の学習  
の場として建設されてから  
十五年たちました。世の中  
は科学、文化の面で非常な  
速さで進歩していますから  
公民館の事業もそれに応じ  
て改善しなければなりません  
し、生涯教育の立場から  
青壮年は勿論高齢者もそれ  
ぞれの年齢に応じて学習し  
なければならぬと思ひま  
す。公民館は個人の学習に  
も援助を惜しみません。  
どうぞ今年も公民館の学  
習事業に参加したり、図書  
を利用したりして学ぶこと  
の楽しさを味わつて下さい。



泉崎幼稚園園長海上美津枝

新年明けましておめでと  
うございます。

年頭に当りまして、皆様  
方のご健康とご多幸を心よ  
りお祈り申し上げます。  
さて、昨今の子ども達は  
「逆三角形のおむすび人間」  
と言われております。安定  
感のある三角ではなく、上  
部に底部の広がりを持ち三  
角形の頂点が下にあり、実  
に危なっかしく逆立ちをし  
ているようなものであると。  
つまり、頂点が活動する  
底辺、中部といかにかがっ  
ちりしたからみ合いの構造を  
構築するにかかってくる  
のです。更に、この構築の  
基礎はすべて幼児期に作り  
上げられることを深く認識  
していなければならぬと  
考えます。新聞紙上をにぎ  
わす、高学歴者の寄付や乱  
行の数々は、人生(社会)の  
落後であり、この基本的な  
からみ合いの問題があつた  
結果に他ならないのです。

安定感のある「三角おむ  
すび」を目ざして、幼児教  
育の原点を忘れず、職員一  
同精一杯努力を重ねて参り  
たいと思ひます。一層の幼稚  
園教育に対するご理解とご  
協力をお願い申し上げます。



# 育てよう農業後継者

## まず、 農業経営の

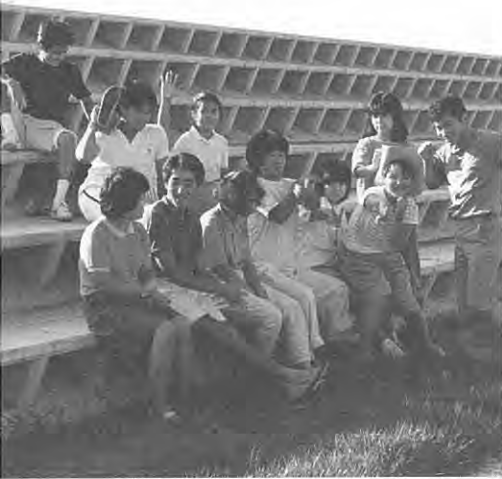
## 改善を

農村で後継者問題が表面化してからの年々がたちました。そしてこの問題はいまだに解決されてはいません。むしろ一層その切実さを増してきたかみえます。

この問題は必ずしも農村特有の問題ではありません。

都市でも永く続いた小売業や手工業などの家業にあとつぎのない場合が増えていくし、勤労者世帯では息子たちの職業や住居も異なり、もはや家の継承という意識すら薄れてきているのが一般です。したがって農村あるいは農業における

(さつき公園で奉仕作業…)



後継者問題を議論する場合には何が農村あるいは農業に特有の問題なのかを考えてみる必要があるし、そのためにも後継者問題を個別農家のあとつぎ問題と地域農業の担い手問題とに分けて考える必要があります。実際には農家が悩んでいるのは前者のあとつぎ問題ですがこれも次の三つぐらいに分けて考えるのが良いと思われまます。その一つは勤労者をはるかに上回る高所得を実現している優れた経営者であとつぎや嫁問題に悩む例は少ないということです。その二は安定兼業農家でありここでの悩みは都市の勤労世帯の場合と質的に大きな相違はありません。異なるのは低所得の小規模経営をどうするかだけです。その三は辛うじて自立できる専業農家や不安定な兼業農家でありあとつぎ問題が本当に深刻なのはこの階層であって個別農家の後継者対策はこれにターゲットをしばってよいように思われます。

しかし後継者対策としてより重要だと思われるのは地域農業の担い手、リーダーをどのようにして育成し確保するかです。中核的な農家とその役割を担う場合が多いが次代の担い手やリーダーをそれに限定する必要はありません。零細経営の組織化も含めて地域農業の新しい担い手を求めねばならないだろうし若者たちにそれを期待する以上何が必要かと考えねばなりません。



(熱心に学習する青年のみなさん)



(幼年消防クラブ防火パレード：幼稚園)



(防衛訓練：ニュータウン)

## 消えたかな！

## 気になるあの火もう一度

秋の全国火災予防運動期間（十一月二十六日～十二月二日）の初日、幼稚園の幼年消防クラブ防火パレードが行われ、火災予防の呼びかけをしました。パレードは、幼稚園の鼓笛隊による演奏で行進し、中島分遣所、矢吹消防署泉崎消防団の消防自動車、救急車も参加しました。

ドも行われ、全村あげて予消防防を实践しました。二十九日（日）は、ニュータウン内で、ニュータウン住宅の協力を得て、防衛訓練が実施されました。全戸より参加した方々により火災発生と同時に矢吹消防署泉崎中島分遣所員の指導のもと消火器による消火訓練、消防団・分遣所の消防自動車による連結消火訓練が行われた。

## シーズン到来

また、同夜、消防団による防火パレードは、幼稚園の鼓笛隊による演奏で行進し、中島分遣所、矢吹消防署泉崎消防団の消防自動車、救急車も参加しました。

また、同夜、消防団による防火パレードは、幼稚園の鼓笛隊による演奏で行進し、中島分遣所、矢吹消防署泉崎消防団の消防自動車、救急車も参加しました。



# 共に学んで広がる国際交流のわ

泉崎中学校

## ようこそ泉崎へ

泉崎到着 エドグレンハイスクールの生徒達  
 生徒会長やエスコート役の生徒約20名と  
 校長先生、PTA三役の出迎えをうけ、パ  
 ット・ルーニー先生、マーカス・ネロくん、  
 ビンセント・アミリオくん、スザンナ・マ  
 ッカーシーさんの4名が泉崎駅に到着。ス  
 ポーツ車いずみ号で中学校へ。



**国際交流推進校研究公開**

去る十一月十九日(木)、泉崎中学校に二四五名のお客さま  
 を迎え、六十一年に引き続いて、研究公開が開催され、各  
 方面の方々より高く評価されています。

昨年まで福島県の指定を受けていた同校は、六十二年度  
 より村の国際交流推進研究校として指定されています。新  
 装なった校舎での学校公開でした。十八日には、青森県三  
 沢市のエドグレンハイスクールの生徒及び先生を招待して  
 全校生徒による交歓会、村内でのホームステイで交流、翌  
 十九日は三人の三沢からの生徒にさらに外国から留学して  
 いる、カトリーナさん(須賀川高校二年・オーストラリア)  
 遅赫さん(日本女子工業高校二年・中国)、シエリーさん(白  
 河女子高校二年・アメリカ)の三人をまじえての、公開授  
 業や国際交流のつどいなどが行われました。

同日、本村のリンダ先生、白河市に派遣されているシャ  
 ロン先生(アメリカ)と同校英語の先生によるチームテ  
 ィーティングのあり方の研究が行われました。又、尚志学  
 園理事長、郡山ユネスコ協会長等で知られている佐藤信先  
 生の「世界の中の日本人」と題する講演会が行なわれまし  
 た。これら各種の行事が盛大に行なわれたことは、本村の  
 「国際交流推進事業」推進の上で大きな収穫となりました。

泉崎中の「国際交流推進」の研究は、新しい時代を指向  
 するものとして他に類を見ないすばらしい事業として県内  
 外の多くの関係者から注目されています。

## ホームステイ

エドグレンハイスクールの3人の生徒は、1年の深谷  
 昌弘くん、2年の鈴木隆史くん、2年の飛知和東子さん  
 の家にそれぞれ合宿。

それぞれの家には、近所の中学生が十数人ずつ集まっ  
 て、ゲーム、歓談等を通して交流を深めました。



(鈴木くんの家で楽しいおしゃべり)

## 歓迎会

全校生徒による歓迎会が農業者トレーニングセンター  
 で行われました。歓迎のあいさつや、吹奏楽部の「日本  
 民謡のメドレー」でもてなし、最後に、全校生で会津磐  
 梯山を踊るなどして交流を深めました。

生徒会から白河だるま、体育文化後援会からハッピーが  
 プレゼントされました。





# 心あふれ — 出あい、語らい、

(一緒につくって、一緒に食べることの楽しさ…)



(2の3 伝承あそび ビー玉で遊ぶカトリーナ)



(2の1 わら草履作り 作り方を真剣に学んでいるスザナ・マッカーシ)



(2の3 伝承あそび おはじきを楽しむビンセント)



(パネルディスカッション)



(パネルディスカッション)

## 公開授業

11月19日、各クラスで公開授業が行われました。

- ・1の1 ゲーム大会
- ・1の2 英語の授業
- ・1の3 調理
- ・2の1 わら草履作り
- ・2の2 道徳
- ・2の3 伝承遊び
- ・3の1 英語
- ・3の2 伝承遊びの研究

## 国際交流のつどい

今までの成果を発表する大切な行事として、二・三年生が参加し、体験発表とパネルディスカッションを主として、ワークセンターで行われました。

◎発表「国際交流の学習を通して学んだこと」

一年 熊田 初恵

二年 佐藤 陽子

◎パネル「国際交流を推進するために」

三年 本郷 真一

三年 駒橋 聡恵

◎司会 三年・鈴木 康次



(ワークセンターいっぱいの中で行われた国際交流のつどい)



(意気あがる！泉崎中剣道部)

# ありがとう！

泉崎中では九年ぶり  
に女子剣道部が復活し、  
中体連新人戦で三位入賞す  
るなど、今後の活躍が期待  
されています。そういう中  
で、道具が足りずに困って  
いることを知った、福南建  
設株式会社専務の吉田  
喜一氏と本柳自動車整  
備工場社長の本柳功氏  
より剣道具三組が寄贈  
されました。これで女  
子部員全員が道具をつ  
けて稽古できることに  
なりました。男女剣道  
部一同はもとより、剣  
道部保護者及び学校関  
係者からとても感謝さ  
れています。

## 泉崎中学校

# 大きな プレゼント

# ごくろうさま！

## 赤十字奉仕団

泉崎村赤十字奉  
仕団（本柳タイ委員  
長）団員三十一名は、  
十二月九日特別養護  
老人ホーム「ケアハ  
ウス泉崎」を慰問し  
ました。この日団員  
は、年末の清掃奉仕  
というところで、施設  
のガラスみがきや、  
おむつ整理等行ない  
ました。本当にごく  
ろうさまでした。

# 特老「ケアハウス」慰問



(赤十字奉仕団のみなさん)



(和泉保則氏)

## 表彰

国民年金事業優良納税組  
合長で愛宕山納税組合長の  
和泉保則組合長が、十一月  
月二十日福島市の県文化セ  
ンターで県知事表彰をうけ  
ました。

## 感謝

福南建設社長吉田正衛さ  
さんはロータリー除雪機を  
使い小学校通学路、泉崎大  
橋歩道などの除雪をして子  
供達や歩行者の方々に大変  
感謝されています。  
「雪道は歩きづらいです  
から子供達やお年寄りはお  
いそいで。少しでもお役  
に立てばと思っています。」  
と吉田さんは語ってくれま  
した。本当にありがとうございます。

## 赤い羽根

赤い羽根共同募金  
昭和六十二年度の共同募  
金運動も皆様の変わりに  
ご協力のおかげで多額の寄  
付金が集まりました。この  
寄付金は、寝たきり、ひと  
り暮らしのお年よりや重度  
身体障害者また、民間の福  
祉施設、団体等に配分され  
ます。みなさまからの善意  
本当にありがとうございます。  
募金実績額  
五十三万七千六百十六円  
共同募金泉崎村分區

# 福島県生活福祉部大内部長

# リンダ先生激励 幼稚園

英会話教室、幼稚園、小  
中学校の英語指導に大活躍  
のリンダ・トムソン先生は  
村のみんなの人気者でもあ  
ります。

そのリンダ先生を去る十  
一月二十七日、福島県生活  
福祉部長の大内さんが来村  
し激励されました。幼稚園  
での英会話のレッスンを  
見学された大内部長さんは、  
リンダ先生と園児達のすば  
らしい英語でのやりとり  
にすっかり感心され改めてリ  
ンダ先生を励まされました。



(チビっ子もリンダ先生大好きです。)

## ご寄附

大野 三男さん

(東京都八王子市)

公共事業に伴う貴重な土  
地代金を一般財政へご寄附  
いただきました。ありがと  
うございました。有効活用  
いたします。

尚、大野  
さんは、  
泉崎字館  
のご出身  
です。







(世界の子どもの仮装で行進...)

泉崎一小

テーマは「世界の子どもたちと仲よくなるろう」

去る十一月二十八日(土)児童会主催による泉っ子祭が盛大にくりひろげられ、どの子の顔も満足気でした。

この祭りのテーマは「世界の子どもたちと仲良くなるろう」でした。

泉っ子祭

六年生の演奏に合わせ元気いっぱいに歌ったり、合奏したり、それに工夫をこらした学年のにぎやかな仮装行列が続くと、会場内からは思わず笑いと拍手がわきあがりました。

体育館はまるで各国の花や

いだ子どもたちで埋まったようでした。

その後、会場には一年生から五年生までは手作りの品物売る売店を並べ、客を呼びこむ姿にお母さんたちと思わずニッコリ。

一方、同じ会場に魚つりコーナーなど遊びのコーナーが九つ。その他六年の親がつくってくれたおでんコーナー。さらに家庭教育学級生がフランクフルトやコーヒー牛乳などのママさんの店をだして全面的に協力。

子どもたちは、半日買ったり、食べたり、遊んだりしながら子ども天国でした。公民館長、リングダ先生も、こんなおもしろい行事が学校にあったのかとすっかり感心しておりました。

又、PTA会長さんも子ども達と一語になつて、心ゆくまで楽しまれた様子でした。

泉崎一小

お年寄りにプレゼント

トランペットを奏でる子ども達のほほに、涙が一筋

高砂学級で演奏ができたという事で、放課後の練習にも熱がはりました。

いつしよに歌っていたとことうと「ふるさと」の曲も、必死でおぼえました。お年寄りの方々に本当に喜んでいただけようかと、ちよつぱり不安な気持ちで始まった演奏でした。

一曲目が始まったばかりから、目をうるませ、手ねぐいを目に当てる姿があちこちにみられ、身体を動かしながらリズムをとり、声をはりあげて「ふるさと」を歌うお年寄りの姿は、子ども達にとつて、ただ感動以外のなにものでもなく、ひとりだに涙がこぼれてきたのです。

「お体を大切に、いつまでも私達を見守って下さい。子ども達は、心の中でさう呼びかけながら、演奏していたにちがいありません。音楽は、だれにでも通じ



(みごとな演奏、ありがとう)

保 育 所

もちつき大会

十一月二十三日勤労感謝の日、父母の会主催によるもちつき大会が晴天に恵まれにぎやかに行なわれました。三十五キ口のおもちをあつという間にたいらげ、みんな満足顔。

勤労感謝の日になつて、ごろお世話になつて、役場、病院、消防署、歯科医院、幼稚園、そして村内最高齢者の佐川高之助さん(93歳)高久トメさん(93才)、ケアハウスのおじいちゃん、おばあちゃんにもつともつと長生きして下さいと子どもたちの感謝と願いをこめておくられました。

入所児

募集します

対 象

村内に住む乳幼児

保育時間

- (1) 午前七時三十分～午後六時(平日)
- (2) 午前七時三十分～午後十二時三十分(土曜日)

詳細については

● 役場住民課

(五三) 二二一一

● 保育所

(五三) 三六一九

におたずね下さい。

(ちよつと力が足りないかな?)



# 国保だより



## \* 保険税を滞納した場合

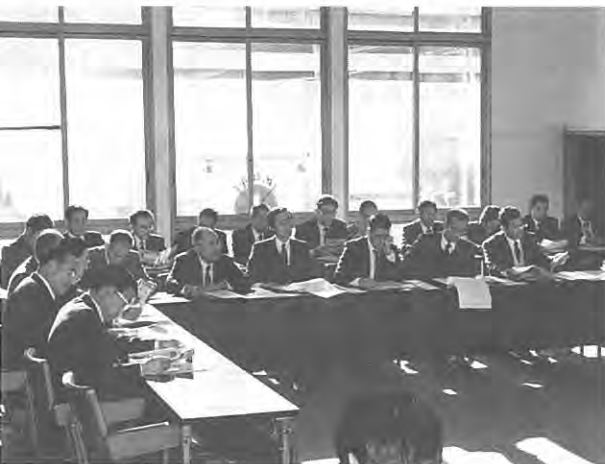
国保の保険税は、保険事業運営の基本的財源であります。最近保険税を故意た滞納する向きもあり、善良な被保険者に対して不公平となり、制度の運営に重大な支障を来しますので、滞納者に対して次のような措置を構ずることになりました。

<h3>1 保険証を返してもらう</h3> <p>災害などその他の政令で定める特別の事情がないのに保険税を滞納している世帯からは保険証を返してもらうことになりました。</p> 	<h3>4 医療費はあとで払い戻す</h3> <p>被保険者資格証明書が交付されている場合は、診療費は一応自費で支払い、あとで国保から、支払った額の7割相当の払い戻しをうけることになります。</p> 
<h3>2 被保険者資格証明書を交付</h3> <p>保険証を返してもらう場合は、その代わりに、被保険者資格証明書をお渡します。</p> 	<h3>5 保険証の交付</h3> <p>滞納している保険税を完納したとき、またはその額が著しく減少したとき、あるいは災害その他の政令で定める特別の事情があると認められるときは、世帯主に対し、改めて保険証をお渡します。</p> 
<h3>3 おとしよりなどの場合</h3> <p>保険税を滞納して、被保険者資格証明書を交付された世帯の中に、老人保健で診療をうけている70歳（寝たきりの人は65歳）以上のおとしよりや原爆者その他厚生省令で定める医療によって診療をうけている人がいる場合は、それらの人には、別に保険証をお渡しますから、これによって診療をうけてください。</p>	<h3>6 給付の差し止め</h3> <p>災害などその他の政令で定められる特別の事情がないのに、保険税を滞納している世帯主には、国保の給付の全部または一部を差しとめることができることになりました。</p> 

## ※保険税を納めると税金が安くなる。

国保の保険税として、納めた金額は社会保険料控除として所得税計算の際、所得から控除されます。

## お客さま



(熱心に研修)

- 11月20日(金) 下郷町 (18名)
  - カントリーパーク、各体育施設、宅地造成について
- 11月25日(水) 喜多方農業生活改良推進員 (40名)
  - 高生産性農業形成センターの事業内容、水田農業確立対策事業の内容について
- ◇ 26日(木) 田村郡の町村 (14名)
  - 社会体育事業及び社会体育施設について研修
- ◇ ◇ 宮城県宮崎町 (12名)
  - 社会体育事業及びその施設を見学
- ◇ ◇ 埼玉県本城市 (21名)
  - 農業集落事業、モデル事業、新農構村づくりについて
- 12月2日(水) 群馬県甘楽郡下仁井田町 (20名)
  - 村づくり全般
- ◇ 3日(木) 埼玉県川本町新農構推進員 (30名)
  - 村づくり、新農構事業、高生産性農業形成センターについて



(明日に生きる...正司さんの講演)

# 文化講演会

去る十二月十三日に行われた正司歌江さんの講演会は環境改善センターで行われました。小雪の降る中を約一五〇名の方々が出席、大きな感銘が得られたようです。

人とのふれ合いを大切に、笑顔をやささない生き方こそ、明日に生きる道であると波乱に富んだ自分の歩んで来た人生を語りながら強調した独特の話は聴く人の心にしみるものがありました。

## 正司歌江さん

### 大いに語る

## 泉崎村商工会婦人部

### 歌と踊りで

### 「ケアハウス泉崎」慰問

商工会婦人部（橋本寿美子部長、部員五二名）は、十一月十八日、同村の特別養護老人ホーム「ケアハウス泉崎」を慰問した。

慰問には、婦人部員二十余人が参加。橋本部長より大森施設長へ「オムツ」の寄贈をした後、「祝い船」兄弟船「ムツゴロウどん」などの歌・踊りを舞台上で披露すると、お年寄りは盛んな

拍手をおくっていた。橋本部長は、「仕事の都合などで全員参加はできなかったが、お年寄りの生き生きとした表情を見ると訪れたかいがありました。」と話していた。



(婦人部のみなさんの熱演)

### 書き初め展

### 書き初め展に出品を

例年の通り新年を祝う書き初め展を開きます。小・中学校の児童生徒又、高校生や村民一般の方の出品をお待ちしています。

#### 記

- 一、期間 一月十四日(木)～十七日(日) 四日間
- 二、会場 中央公民館二階

## 優勝は

### 関和久チーム

第五回村民駅伝大会が、去る十一月二日泉崎村さつき公園陸上競技場スタート、村内一周二五・四キロのコースで行なわれました。

寒風のなか村長の号砲を合図に各チーム選手が一斉にスタートをし、沿道には大勢のみなさんが声援をおくるなか、各選手は支部や会社の名譽をかけて力走しました。結果は次のとおりです。



(力走……)

# 第5回村民 駅伝大会

- 一区 三・〇K 溝井 恒行
- 二区 二・一K 大塚 恭一
- 三区 一・九K 鈴木康男

- 支部対抗の部
- 一位 関和久Aチーム 一時間三五分二四秒
  - 二位 宿 館 チーム 一時間三八分三〇秒
  - 三位 北平山 チーム 一時間三九分〇〇秒
  - 四位 太田川 チーム 一時間四三分五五秒
  - 五位 踏 瀬 チーム 一時間四六分三四秒
  - 六位 原 チーム 一時間四七分〇〇秒
  - 七位 瀬知房 チーム 一時間四九分二六秒
  - 八位 関和久Bチーム 一時間五〇分四二秒

- 企業対抗の部
- 一位 品川自動車電線 株式会社 二時間五〇分四二秒

- 四区 二・三K 本柳 征一 七分三二秒
- 五区 二・六K 吉田 順一 八分一二秒
- 六区 三・三K 大野 金男 一〇分二七秒
- 七区 二・三K 佐川 伸二 一分二二秒
- 八区 一・七K 磯貝 春彦 七分五八秒
- 九区 三・五K 西横 健一 五分四九秒
- 十区 三・二K 田崎 貴紀 一〇分三三秒

(応援に……)







(高砂学級のみなさん：中央公民館)

今月の行事

中央公民館

- 1日(金) 年始休館日(2日まで)
- 4日(月) 御用始め
- 5日(火) 村民名刺交換会
- 公文式算数教室(毎週)
- 7日(木) 青年教室(毎週)
- 8日(金) 公民館運営審議会
- 公文式算数教室(毎週)
- 9日(土) 囲碁クラブ例会

- 10日(日) 子ども囲碁将棋教室(毎週)
- 11日(月) 英語教室(毎週)
- 12日(火) 民謡教室(毎週)
- 13日(水) 書初め展搬入受付
- 14日(木) 書初め展
- 15日(金) 新年囲碁大会
- 16日(土) 高砂学級運営委員会

保育所

- 18日(月) 書初め展作品搬収
- 英会話月曜クラス(毎週)
- 19日(火) 英会話火曜クラス(毎週)
- 三村合同文芸のつどい(中島村)
- 婦人学級(生花)
- 20日(水) 子ども文庫(毎週)
- 21日(木) 英語教室
- 英会話木曜クラス(毎週)
- 22日(金) 英会話中級講座(毎週)
- 高砂学級
- ヨーガ教室(毎週)
- 働く親家庭教育学級
- 23日(土) 囲碁クラブ例会
- ゆずりは学級
- 25日(月) 婦人学級(交流)
- 26日(火) 俳句教室
- 27日(水) 子ども文庫
- 27日(水) 平常保育開始
- 8日(金) 避難訓練(火災)
- 13日(水) 新年子ども会・おべんとうの日
- 18日(月) おそうじの日
- 20日(水) 職員会議(6時〜)
- 22日(金) 誕生会
- 24日(日) 一日保育
- 25日(月) 安全点検日
- 27日(水) おべんとうの日
- 28日(木) 30日(土) 身体測定

泉崎幼稚園

- 12日(火) 昭和63年度入園予定児親子面接会
- 13日(水) 西白河教研教育講演会
- 16日(土) 第三学期始業式
- 18日(月) 普通保育・給食開始

泉崎一小

- 9日(土) 職員会議
- 11日(月) 第三学期始業式
- 18日(月) 集会活動(学級学年)身体測定(低)
- 19日(火) 身体測定(中)
- 20日(水) 身体測定(高)
- 21日(木) 児童委員会活動
- 25日(月) 集会活動(勤労生産)
- 11日(月) 第三学期始業式

泉崎二小

- 11日(月) 方部子ども会
- 23日(土) 避難訓練
- 28日(木) 授業参観(第五回)
- 泉崎中学校
- 6日(水) 三年学習会
- 7日(木) 三年学習会
- 8日(金) 三年学習会(新教研テスト)
- 9日(土) 二年学習会
- 11日(月) 第三学期始業式
- 30日(土) 2月2日(火) 三年期末テスト

おいわい

おめでた

おくやみ

結婚おめでとう

新郎・新婦 住所

石塚 昭男 泉崎字下宿四

美智子 十六番地

小室 俊一 泉崎字下宿五

美智子 十二の一番地

出産おめでとう

おめでとうございます。

お子様名 父母名

泉崎字館百十三番地の一  
小林久瑠美 和彦・信子

謹しんでお悔み

申し上げます。

太田川字金山三十四番地

小針 リカ 九十才

関和久字下原三十七番地

岡部 忠 七十三才

泉崎字大小踏切一番地

鈴木 勝衛 八十才

太田川字金山三十四番地  
渡邊 吉義 六十七才